

※「新・やまなし農業大綱」から抜粋

高収益農業経営実践モデル

県内で実践されている収益性の高い優良経営事例をもとに作成したモデルです。施設を活用した収益性の高い品目・作型の導入、独自の販路開拓、6次産業化や観光農業への取り組みなどの特徴的な経営手法についても記載し、高収益な経営を実践するために参考とすべき経営モデルを例示しました。

< 高収益農業経営実践モデルの一覧 >

営農 類型	経営規模	粗収益 (千円)	農業 所得 (千円)	○作目(作型) ○経営のキーワード
No. 1 果樹専作	経営面積 130a 日川白鳳、白鳳(施設) 30a 日川白鳳 15a 加納岩白桃 15a 白鳳 15a 浅間白桃 15a 川中島白桃 40a	29,000	11,000	○施設もも+露地もも ○施設栽培に品種を組み合わせた作業分散と家族労力の効率的な活用、及び低樹高・疎植栽培による作業効率の改善
No. 2 果樹専作	経営面積 115a 大石早生 5a ソルダム 10a サマーエンジェル 5a 太陽 20a 貴陽 20a 種なしピオーネ 40a シャインスカット 10a 早生系甲斐路 5a	19,000	12,000	○露地すもも+露地ぶどう ○品種の組み合わせによる作業分散と家族労力の効率的な活用、及び優良品種への早期更新による収益性向上
No. 3 果樹専作	経営面積 155a 高砂(施設) 10a 佐藤錦(雨よけ) 45a 白鳳 35a 太陽 15a 大和百目(あんぼ柿) 50a	26,000	10,000	○施設おうとう+露地すもも+露地もも+加工かき ○施設、品目、品種の組み合わせによる作業分散と家族労力の効率的な活用、及び周年生産
No. 4 果樹専作	経営面積 130a 種なしピオーネ(超早期) 10a キングデラ(超早期) 20a 種なしピオーネ(早期) 10a 種なしピオーネ(雨よけ) 10a 種なしピオーネ 10a 種あり巨峰 20a シャインスカット 10a 早生系甲斐路 10a 浅間白桃 10a 川中島白桃 20a	29,000	10,000	○施設ぶどう+露地もも ○施設、品種の組み合わせによる作業分散と家族労力の効率的な活用

営農 類型	経営規模	粗収益 (千円)	農業 所得 (千円)	○作目(作型) ○経営のキーワード
No. 5 果樹複合	経営面積 470a もも(早生種) 80a もも(中生種) 120a もも(晩生種) 100a ぶどう(10品種) 170a	194,000	57,000	○露地もも+露地ぶどう ○品種の組み合わせによる作業分散と労力の有効活用、観光園、仕入れ販売等を組み合わせ、収益を確保
No. 6 果樹複合	経営面積 630a もも(早生種) 100a もも(中生種) 200a もも(晩生種) 200a ぶどう(4~5品種) 80a かき(生食用+ころ柿) 50a	83,000	20,000	○露地もも+露地ぶどう+加工かき ○品種の組み合わせによる作業分散と労力の有効活用、宅配や観光による有利販売
No. 7 果樹複合	経営面積 1,330a もも(早生種) 210a もも(中生種) 350a もも(晩生種) 300a ぶどう(4~5品種) 370a おうとう 40a かき(生食用+ころ柿) 60a	85,000	19,000	○露地もも+露地ぶどう+おうとう ○多品目栽培による作業分散と労力の有効活用、借地を活用し規模拡大による収益確保
No. 8 果樹複合	経営面積 130a 高砂(雨よけ) 20a 佐藤錦(雨よけ) 50a 種なしピオーネ 10a 甲州百目(ころ柿) 30a 施設いちご 20a	29,000	12,000	○観光おうとう+露地ぶどう+加工かき+施設いちご ○観光農園を主体とした収益性の向上、及び周年生産体系の実施
No. 9 野菜専作	経営面積 180a トマト(長期多段取り) 180a 養液栽培	350,000	57,000	○施設トマト(養液栽培、周年生産) ○参入企業によるオランダ型温室を利用した野菜の施設栽培(長期多段取り)、周年雇用による安定経営
No. 10 野菜専作	経営面積 100a きゅうり(ハウス抑制) 50a 養液栽培 きゅうり(ハウス半促成) 50a 養液栽培 トマト(ハウス抑制) 50a 養液栽培 トマト(ハウス半促成) 50a 養液栽培	40,000	15,000	○施設きゅうり(養液栽培)+施設トマト(養液栽培) ○養液栽培技術の先駆的導入、スーパーへの直接販売や直売の実施

営農 類型	経営規模	粗収益 (千円)	農業 所得 (千円)	○作目(作型) ○経営のキーワード
(11) 野菜専作	経営面積 60a トマト(長期どり) 60a 養液栽培	29,000	11,000	○施設トマト(養液栽培、長期どり) ○先進養液栽培技術の導入、量販店との 契約栽培による安定的な販路確保
(12) 大規模・ 作業受託	経営面積 4,600a 秋そば 1,500a 大豆(転作) 1,300a 転作作物(作業受託) 1,800a	42,000	22,000	○秋そば+大豆+作業受託 ○大規模栽培および作業受託による収益 性向上、地元加工施設への販路確保
(13) 花き専作	経営面積 80a コショウラン(大輪) 20a コショウラン(中輪) 20a コショウラン(ミディ系) 40a	300,000	21,000	○洋ラン(コショウラン複合) ○コショウランの一貫生産体制、大規模 化による収益性向上、販路確保
(14) 酪農	○営農類型 酪農 ○飼養頭数 経産牛120頭 育成牛90頭 ○飼養品種 ホルスタイン種 ○経営耕地 飼料作物(牧草) 20ha	146,000	10,000	○酪農経営 ○効率的飼養管理により細やかな個体管 理の実現、自家育成による能力の高い後 継牛確保
(15) 肉用牛	○営農類型 肉用牛交雑種肥育 ○飼養頭数 1,300頭	479,000	31,000	○交雑種肥育経営 ○未利用資源を利用した低コスト肉用牛 生産と独自ブランド化による有利販売
(16) 採卵鶏	○営農類型 採卵鶏 ○飼養頭数 76千羽 (平飼い38千羽、 ゲージ飼い38千羽)	552,000	28,000	○採卵経営 ○平飼いによる鶏卵生産、生協や県外大 手百貨店等への販路拡大、直売所での鶏 卵・加工品の販売